

9月1日(水曜日)
ドル/円

注目は米国の雇用関連指標へ

8月31日(火)の主な推移

チャート: 30分足 31日(火)朝6時 ~ 1日(水)朝6時

NYダウ平均

10014.72ドル
(+4.99ドル)

米長期金利
(10年債利回り)

2.4700%
(-0.0603%)

NY原油先物

71.92ドル
(-2.78ドル)



※チャートは30分足 日本時間にて表示 ※左表は終値ベース、()は前日比
出所:外為どっとコム

①

日経平均株価が大幅安で寄り付いた上、その後も下げ幅を拡大し、終値ベースで年初来安値を更新し、8824.06円で引けた。こうした中、ユーロ/円で大幅に円高が進むと、ドル/円でも円高が進んだ。ただ、池田財務副大臣が「急激な為替変動には断固たる措置をとる」「為替介入をした場合、日銀には非不胎化をしっかりとやらしてもらふ必要」と述べたことで、84.05円では反発した。

②

22時に発表された7月S&P/ケース・シラー住宅価格指数や23時に発表された8月消費者信頼感指数が市場予想よりも強い結果になったことで、ドル/円は一時84.59円の高値を付けた。しかし、その後ロンドン16時(日本時間24時)のフィクシング(値決め)に向けてとみられるまとまった円買い・ドル売りがドル/円相場を押し下げ、ドル/円は一時84円を割り込んだ。

③

日本時間9月1日3時に発表された米連邦公開市場委員会(FOMC)の議事録では、「見通しがはっきりと弱めれば追加刺激策を検討する必要」との示唆があった一方、「メンバーの一部はディスインフレのリスクが高まったと判断」「何人かは米国債への再投資が、大規模な資産購入を再開する意図について誤ったシグナルを与えることになりかねないとの懸念を持っている」などと判断が難しい内容で、発表直後のドル/円相場の動きは限定された。ただ、その後にNYダウ平均が前日比マイナス圏に値を沈め、米国債利回りも低下し始めたことで、ドル/円は一時再び84円を割り込み、83.81円まで下落した。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

上昇要因(ドル高・円安)

- ・米国経済の回復
- ・米長期金利の上昇
- ・米国の超低金利政策の長期化観測の後退
- ・金融市場全体のドル売りムードの緩和
- ・日銀の追加緩和観測
- ・日本の財政赤字への懸念

下落要因(ドル安・円高)

- ・米金融規制案への懸念
- ・米国の超低金利政策の長期化観測
- ・米長期金利の下落
- ・米国経済の回復の鈍化
- ・米財政赤字悪化懸念の高まり

本日の見通し

本日の予想レンジ: 83.50- 85.00円

今夜は8月ADP雇用者数や8月ISM製造業景況指数の発表が予定されている。3日に発表される米8月雇用統計を前に、本日はこれら2つの指標の結果から雇用統計の予想を修正し、ポジションを調整する流れになるものと考えられる。

現状、双方ともに市場では前回の数値よりも弱い結果が予想されている。前日のFOMC議事録の内容から米国経済の先行きに対する不安が強まってきており、本日の米経済指標が相次いで市場予想を下回るような結果になると、米国債利回りが低下し、ドル/円には一層の下落圧力になるとみられる。ただ、一方で、これらが相次いで市場予想を上回る結果になれば、一旦現状の先行きに悲観的なムードが緩和し、ドル/円は昨日の下げ幅を消していく展開になる公算だ。雇用統計本番まではレンジを抜けての大きな動きにはなりにくいと考えられるものの、指標発表前後の急激な動きには注意したい。(ジェルベズ)

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 時間は「日本時間」

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
9/1(水)	21:15	◎	(米) 8月ADP雇用者数	+4.2万人	+1.5万人
	23:00	◎	(米) 8月ISM製造業景況指数	55.5	52.7
	23:00		(米) 7月建設支出[前月比]	+0.1%	-0.5%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com